



第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会

第3回水泳（飛込）競技運営専門委員会
書面開催資料

開催日：令和4年12月1日（木）



きら
青の煌めきあおもり国スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

資料目次

- 1 書面開催項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
- 2 水泳（飛込）競技運営専門委員会委員名簿・・・・・・・・・・ P 2
- 3 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会
水泳（飛込）競技運営専門委員会委員の変更・・・・・・・・・・ P 3
- 4 報告事項
 - (1) 水泳（飛込）競技会開催準備状況・・・・・・・・・・ P 4
 - (2) 第62回全国中学水泳競技大会飛込競技視察報告・・・・・・・・ 別冊1
 - (3) いちご一会とちぎ国体水泳（飛込）競技視察報告・・・・・・・・ 別冊2
- 別冊参考資料
 - (1) 第80回国民スポーツ大会準備経過
 - (2) 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会会則
 - (3) 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会専門委員会規程
 - (4) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会開催準備総合年次計画
 - (5) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会開催基本計画
 - (6) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会広報実施計画
 - (7) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会おもてなし実施計画
 - (8) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会施設整備実施計画
 - (9) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会競技運営・式典実施計画
 - (10) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会宿泊・医事衛生実施計画
 - (11) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会輸送交通実施計画
 - (12) 第80回国民スポーツ大会水泳（飛込）競技会警備・消防防災実施計画
 - (13) QRコード

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会 第3回水泳（飛込）競技運営専門委員会 項目

期日：令和4年12月1日（木）

- 1 水泳（飛込）競技運営専門委員会委員名簿

- 2 委員の変更

- 3 報告事項
 - （1）水泳（飛込）競技会開催準備状況
 - （2）第62回全国中学校水泳競技大会飛込競技視察報告
 - （3）いちご一会とちぎ国体水泳（飛込）競技視察報告

水泳（飛込）競技運営専門委員会委員名簿

（順不同 敬称略）

分野	機関・団体名	役職	氏名（ふりがな）	備考
1	競技団体	（一社）青森県水泳連盟	理事長 江良 直志 （えら なおし）	【委員長】 開催県の競技団体
2	競技団体	（一財）宮城県水泳連盟	理事長 千葉 和喜 （ちば かずき）	【副委員長】 会場地県の競技団体
3	行政	宮城県企画部スポーツ振興課	課長 岩渕 健一 （いわぶち けんいち）	会場地県の窓口
4	行政	利府町教育委員会教育部 生涯学習課	課長 鎌田 輝久 （かまた てるひさ）	会場地町の窓口
5	体育・ スポーツ	（公財）宮城県スポーツ協会	事業企画 部長 阿部 正 （あべ ただし）	会場地県のスポーツ 関係団体の統轄、施 設指定管理者
6	体育・ スポーツ	（公財）青森県スポーツ協会	総務課長 菊池 啓子 （きくち けいこ）	開催県のスポーツ関 係団体の統轄
7	体育・ スポーツ	（一財）宮城県水泳連盟	飛込委員長 笠井 学 （かさい まなぶ）	会場地県の競技団体 の飛込担当者
8	体育・ スポーツ	（一社）青森県水泳連盟	飛込委員 佐々木 充 （ささき みつる）	開催県の競技団体 の飛込担当者
9	専門	塩釜警察署	署長 内海 雅晴 （うつみ まさはる）	輸送・交通、警備体 制
10	専門	宮城県塩釜保健所	所長 西條 尚男 （さいじょう たかお）	食品・環境衛生
11	専門	（公社）宮城県塩釜医師会	理事 藤原 竹彦 （ふじわら たけひこ）	医療救護体制
12	専門	利府消防署	署長 工藤 崇宏 （くどう たかひろ）	消防・防災
13	地元	行政区長会	会長	※13～18の地元の協力団体に ついては、第80回あおもり国 スポ開催2年前（令和6年）に就 任依頼予定
14	地元	利府町体育協会	会長	
15	地元	利府松島商工会	会長	
16	地元	利府町観光協会	会長	
17	地元	仙台農業協同組合利府支店	支店長	
18	地元	利府町社会福祉協議会	会長	

第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会水泳（飛込）競技運営専門委員会委員の変更

令和3年9月30日から令和4年12月1日までの間における水泳（飛込）競技運営専門委員の変更については、下記のとおりである。

(順不同：敬略称)

分野	機関・団体名及び役職名	新任者	旧任者	変更年月日
行政	宮城県企画部スポーツ振興課 課長	岩渕 健一	豊嶋 潤	令和4年4月1日
体育・ スポーツ	(公財)宮城県スポーツ協会 事業企画部長	阿部 正	丹野 雅光	令和4年4月1日
体育・ スポーツ	(公財)青森県スポーツ協会 総務課長	菊池 啓子	相坂 譲	令和4年4月1日
専門	塩釜警察署 署長	内海 雅晴	湯原 和彦	令和4年4月1日
専門	利府消防署 署長	工藤 崇宏	高橋 稔	令和4年4月1日

第80回国民スポーツ大会（青の煌めきあおもり国スポ） 水泳（飛込）競技開催準備状況

1 第80回国民スポーツ大会について

				
愛 称	青の煌（きら）めきあおもり国スポ			
	青い空、青い海や湖、青い山並など美しく豊かな自然に恵まれた青森県で、国スポに参加するすべての人々が、交流を深め、感動を創出し、いきいきと煌めくような大会を目指します。			
スローガン	翔ける未来へ縄文の風に乗って			
	縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めています。			
主 催	大 会：(公財)日本スポーツ協会、文部科学省、青森県			
	競技会：上記3者、(公財)日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村			
会 期	9月中旬から10月中旬の11日間以内(令和5年7月に正式決定)			
実施競技	正式競技	特別競技	公開競技	デモンストラーションスポーツ
	37競技	1競技	7競技	38競技
来会人数	60万人～70万人(※先催県実績による)			
マスコット キャラクター	アップリート君(基本形) ※水泳(飛込)競技のアップリート君は表紙のとおり			
				
イメージ ソング	『翔ける未来へ』 編曲は、嵐や AKB など多数のトップアーティストの作詞・作曲を手がけている音楽プロデューサーの多田慎也さん(青森県弘前市在住)が担当。アップテンポなメロディと、青森県ご当地アイドル「RINGOMUSUME」の爽やかな歌声が融合して、あおもり国スポにふさわしく明るく元気なイメージソングに仕上がっています。 ※PR 動画は、「下記 URL②」又は「参考資料6」の QR コード②で御覧になれます。			
SNS URL	①ホームページ : https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/ ②Youtube : https://www.youtube.com/channel/UCSTmDEWLtgjb_DDtRiEdl5Q ③Facebook : https://www.facebook.com/aomorikokuspo ④Instagram : https://www.instagram.com/aomorikokuspo			

2 第80回国民スポーツ大会会期及び競技会会期について

（１）第80回国民スポーツ大会会期について

大会会期については、開催4年前（令和4年度）に大会会期案を（公財）日本スポーツ協会（以下、日本スポーツ協会）に提出し、日本スポーツ協会が宮内庁と協議を行った上で、開催3年前（令和5年7月）に、日本スポーツ協会国体委員会で審議及び理事会で審議・決定を経て決定することになるが、日本スポーツ協会国体開催基準要項7（2）に「本大会は、9月中旬から10月中旬の11日間以内とする。」と定められており、また、令和8年度には、愛知県でアジア競技大会（9/19～10/4）が開催されるため日程の重複を避けた上で本県会期案について3案を候補とした。

○青森県会期案

- 第1案 2026年（令和8年）10月10日（土）～10月20日（火）
- 第2案 2026年（令和8年）10月11日（日）～10月21日（水）
- 第3案 2026年（令和8年）10月9日（金）～10月19日（月）

（２）水泳（飛込）競技会会期について

令和4年度に競技会会期（第二次調査）を実施し、（公財）日本水泳連盟（以下、日本水泳連盟）から下記のとおり競技会会期案が提出された。飛込の競技会会期については、日本水泳連盟の希望とおり、9月11日から13日の3日間として準備を進める。競技会会期については、今後、日本スポーツ協会及び関係機関と調整を進め、令和5年12月に日本スポーツ協会の国体委員会で決定する。

※競技会会期については、正式に決定されていないため、情報の取り扱いについて御留意くださるようお願いいたします。

第80回国民スポーツ大会競技会会期(第二次調査)【(公財)日本水泳連盟案】

				2026年 大会会期案による											
				9/3	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13	
				木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
				1 日 目	2 日 目	3 日 目	4 日 目	5 日 目	6 日 目	7 日 目	8 日 目	9 日 目	10 日 目	11 日 目	
水泳	競泳	成年男子	青森市	(仮称)新青森県総合運動公園水泳場									●	●	●
		成年女子	青森市	(仮称)新青森県総合運動公園水泳場									●	●	●
		少年男子	青森市	(仮称)新青森県総合運動公園水泳場									●	●	●
		少年女子	青森市	(仮称)新青森県総合運動公園水泳場									●	●	●
	水球	少年男子	青森市	(仮称)新青森県総合運動公園水泳場			●		●	●					
		女子	青森市	(仮称)新青森県総合運動公園水泳場				●	●	●					
	AS	少年女子	青森市	(仮称)新青森県総合運動公園水泳場	●										
	OWS	男子	青森市	サンセットビーチあさむし特設会場							●				
		女子	青森市	サンセットビーチあさむし特設会場							●				
	飛込	成年男子	宮城県利府町	セントラルスポーツ宮城G21プール										●	●
		成年女子	宮城県利府町	セントラルスポーツ宮城G22プール									●		●
		少年男子	宮城県利府町	セントラルスポーツ宮城G23プール									●	●	
少年女子		宮城県利府町	セントラルスポーツ宮城G21プール									●	●		

競技会場	セントラルスポーツ宮城G21プール										
競技会会期	3日間（令和5年12月に正式決定）										
【競技日程案】											
1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目
県外開催 宮城県利府町											
			準備 作業	→		公式 練習	公式 練習 監督者 会議	← 飛込競技日（3日間） →			撤収 作業
青森県青森市											
AS		水球	水球	水球	水球	OWS		競泳	競泳	競泳	
実施種目	<p>【水泳(飛込)競技】 水泳競技の一種、飛込競技は、勝負が決するまでの時間がもっとも短い競技であり、わずか2秒弱の間に高度な技を行う採点競技です。水しぶきをあげない入水をノースプラッシュと呼び、高い得点につながります。</p> <p>【競技種目】 <u>高飛込(たかとびこみ)</u> 高さ5m、7.5m、10mの固定された台から演技が行われます。10mから飛び込む際のスピードは、時速50kmもあり、衝撃や恐怖心を克服することが重要です。</p> <p><u>飛板飛込(とびいたとびこみ)</u> 1m、3mの高さに設置された弾力のある板を使用して演技が行われます。その材質はジュラルミンの軽合金が使用され、かなりの反発が得られるようになっています。この力を有効に利用し、高さのあるダイナミックな演技ができるかどうか大きなポイントになります。国スポでは、3m飛板飛込のみ行われます。</p>										
種別	成年男子、成年女子、少年男子、少年女子										
来場者数	開催県	県外開催 会場地	選手・ 監督	大会 関係者	一般 観覧者	一日 平均					
	愛媛県 (H29)	高知県 高知市	184	344	1,070	約532名					

3 準備経緯

年月日	内 容
H28(2016)年1月13日	2025年第80回大会の青森県開催を内々定 なお、第78回大会以降「国民体育大会」を「国民スポーツ大会」へ名称変更
H28(2016)年8月31日	第80回国民体育大会青森県準備委員会(現第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会(以下「青森県準備委」とする。))を設置し、会場地選定を開始
H30(2018)年4月26日	青森県水泳連盟より県外開催に係る内諾書が提出 宮城県での開催調整について県水連も承認
H30(2018)年6月26日	日本水泳連盟を訪問し、県外開催で調整することを報告
H30(2018)年7月～9月	宮城県関係団体と調整及び内諾依頼
H30(2018)年12月21日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第5回常任委員会において、会場地を選定(宮城県利府町 セントラルスポーツ宮城G21プール)
R2(2020)年2月28日	(公財)日本水泳連盟による中央競技団体正規視察を実施
R2(2020)年7月17日	(一財)宮城県水泳連盟、宮城県、利府町、(公財)宮城県スポーツ協会を訪問し、競技運営専門委員会委員の就任依頼
R2(2020)年9月29・30日	宮城県警察本部、塩釜保健所、利府消防署、(公社)塩釜医師会を訪問し、競技運営専門委員会委員の就任依頼
R2(2020)年10月	委員候補者所属先推薦書及び委員候補者からの承諾書受領
R2(2020)年10月8日	JSP0臨時理事会において、2026年第80回大会(冬季大会・本大会)の青森県が開催内定 ※国体から名称変更となって初の完全国スポ
R2(2020)年12月1日	第1回水泳(飛込)競技運営専門委員会開催(書面開催)にて、「水泳(飛込)競技会開催準備総合年次計画」「水泳(飛込)競技会開催基本計画」を決定
R3(2021)年2月1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第9回常任委員会にて「水泳(飛込)競技会開催準備総合年次計画」「水泳(飛込)競技会開催基本計画」を報告
R3(2021)年9月30日	第2回水泳(飛込)競技運営専門委員会開催(書面開催)にて、「第80回国民スポーツ大会水泳(飛込)競技会 広報実施計画」「同 おもてなし実施計画」「同 施設整備実施計画」「同 競技運営・式典実施計画」「同 宿泊・医事衛生実施計画」「同 輸送交通実施計画」「同 警備・消防防災実施計画」を決定
R4(2022)年2月1日	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会第10回常任委員会にて、「第80回国民スポーツ大会水泳(飛込)競技会 広報実施計画」「同 おもてなし実施計画」「同 施設整備実施計画」「同 競技運営・式典実施計画」「同 宿泊・医事衛生実施計画」「同 輸送交通実施計画」「同 警備・消防防災実施計画」を報告
R4(2022)年12月1日	第3回水泳(飛込)競技運営専門委員会開催(書面開催)